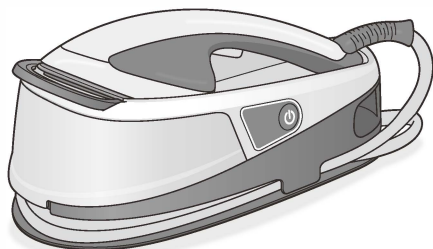


ティファール

トウイニー

製品番号 NI5010J0





目次








安全上のご注意.....	2	使い終わったら.....	18
各部の名前とはたらき.....	7	お手入れ.....	20
温度について.....	8	本体のお手入れ.....	20
使用できる衣類について.....	8	かけ面のお手入れ.....	20
持ち運ぶときは.....	9	故障かなと思ったら.....	21
ご使用の前に.....	10	仕様.....	24
使い方.....	12		

安全上のご注意

- ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、本書はいつでも見られる場所に保管してください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用になる皆様や周りの方への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	誤った取り扱いをしたときに、 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	誤った取り扱いをしたときに、 人が損害を負う可能性及び物的損害が想定される内容

各注意事項には、「注意」「禁止」「強制または指示」を促す絵表示（記号）がついています。

 発火注意	 強制または指示	 分解禁止
 禁止行為	 感電注意	 接触禁止
 電源プラグをコンセントから抜く		

警告

 **電源は、一般家庭用 100V、50-60Hz を使用する**
間違った電圧への接続は、アイロンに損害を与える可能性があり、保証は無効となります。

 **濡れた手で、電源プラグの抜き差しをしない**
感電の恐れがあります。



使用中、電源プラグ／電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する

ショートや発火する恐れがあります。



修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わない

発火したり、異常作動してけがをすることがあります。



子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使用しない

やけど・感電・けがをすることがあります。



コンセントについて

- 単独でコンセントを使用する
- 2口コンセントの場合は、片方の差し込み口を空けたままで使用する
- 延長コードを使用する際は、定格 15A のものに単独で使用する

コンセントや電気コードが発熱し、発火することがあります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全の場合、感電や発熱による火災の原因になります。
傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。



本機器は安全に責任を有する人物が本機器の使用について監督または適切な指示を与えないかぎり、身体的、感覚的または精神的に低下している（子供を含む）、および経験または知識を持たない人物による使用をしない

やけど・感電・けがをすることがあります。

安全上のご注意 (続き)



電源プラグのほこりなどは定期的に取りのぞく

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

注意



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電・ショート・発火の原因になります。



電源コードを差した状態で、絶対に製品から離れない



電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいとき、通電したりしなかったりするときは、使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。



電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重いものを載せたり、挟み込んだりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

損傷したコードの修理は弊社修理センターにご連絡ください。



熱いアイロンに電源コードやホースを巻き付けない

ショート・発火の原因になります。



本体を水につけたり、水をかけたりしない



スチームトリガーを連続して速くひかない

湯滴漏れによるやけどの原因になります。



万が一、本製品を落としてしまったり、明らかな損傷があったり、水漏れしたり、正しく動作しない場合は本製品を使用しない。その際、本製品は分解しない危険ですので弊社修理センターにご連絡ください。



高温部（アイロンのかけ面など）には手を触れない
やけどのおそれがあります。



熱いスチームに触れない
やけどの原因になります。



使用中あるいは使用直後は、絶対に電源コードやホースがアイロンかけ面に触れないようにする



使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く
けが・やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



本体は、平らで安定した台の上か床に置いて使用する
使用中に落下してケガの原因になります。



熱くなっているときにアイロンのかけ面を直接机の上などに置かない
必ず本体にセットしてください。



水タンクを取り付け・取り外すときは、電源プラグをコンセントから抜く
やけどの原因になります。



アイロンかけの際は、アイロンを傾けたり、前後にはげしく動かさない
湯滴が出て、やけどの原因になります。

安全上のご注意 (続き)



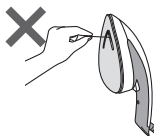
本製品には、回収・リサイクルできる材料を使っています。
各地域のごみ収集所に出してください。

- ※ この製品は一般家庭用です。通常のご使用以外の目的に使用したり、業務用として使用するはおやめください。業務用使用、不適切な使用または使用方法を守らなかった場合に関して、製造者は一切の責任・保証を負いません。
- ※ 自分の体や生き物にスチームを使用しないでください。また、アイロン台によっては、透過したスチームや湯滴がやけどの原因になります。十分にご注意ください。

お願い

アイロン内部にピンや針金を入れないでください。

故障の原因になります。



コートや毛足の長い衣類は、かけ面を離してスチームをかけてください。皮革製品などには使用しないでください。



高級品や特殊加工品などには、目立たない所にためしがけをしてください。

特にご注意

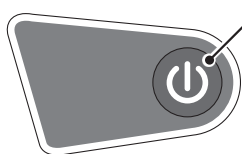
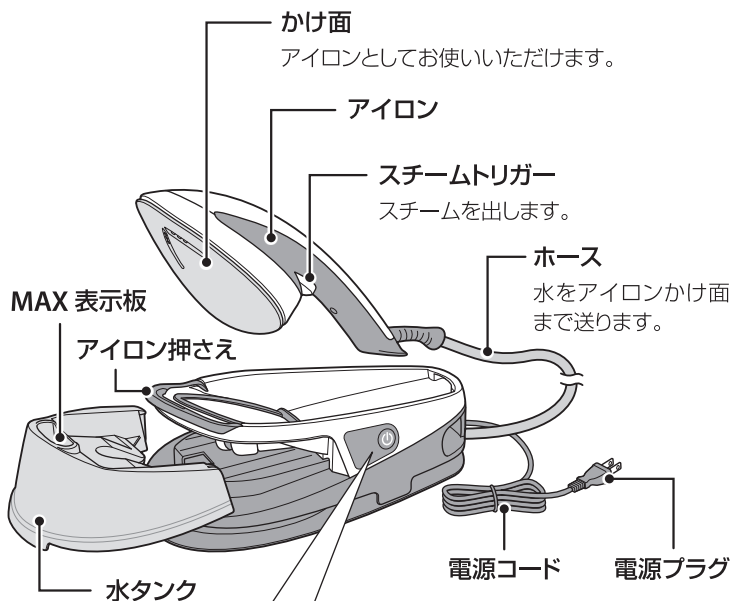
ベルベット、アクリル、ナイロン、カシミアなど

市販のかけ面アタッチメントを取りつけて使わないでください。

誤動作の原因になります。

本製品は必ず屋内で使用してください。

各部の名前とはたらき



電源ボタン／電源ランプ

電源のオン／オフを切り替えます。
かけ面の温度が適温になると点滅から点灯に変わります。

温度について

- 本製品は温度を設定する必要がありません。
- 衣類の目立たないところでためしがけをしてください。
- その他「スチーム禁止」「あて布使用」などの表示があれば、その表示に従ってください。

使用できる衣類について

必ず衣類に表示されている絵表示に従ってください。また、「スチーム禁止」などの表示がある衣類には使用できません。

衣類に絵表示がない場合は、下の表を目安にしてください。

革・合成（人口）皮革	×
ベルベット	△
ウール・カシミア	△
シルク（絹）	△

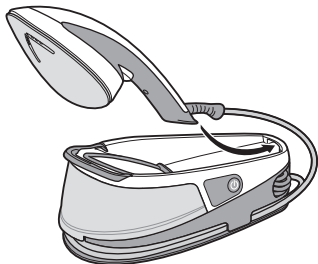
麻（混紡・100%）※	○
綿	○
合成繊維	○

- かけ面を衣類に当てて使用できます。
- △ かけ面を衣類から離して、スチームのみで使用できます。
- × 使用できません。

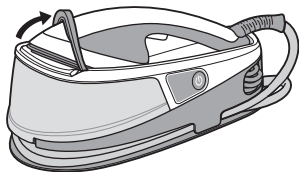
※ 麻の種類によってシワが伸びにくい場合があります。

持ち運ぶときは

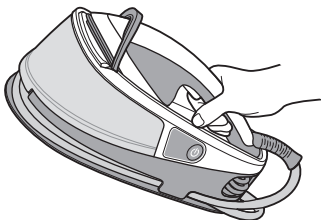
- ① 持ち手を本体のくぼみに差し込んでセットします。



- ② アイロン押さえを上げてアイロンを固定します。



- ③ アイロンの持ち手を持って持ち運びます。



ご使用の前に

この取扱説明書をよくお読みください。

かけ面にラベル類が貼ってある場合は、アイロンを加熱する前に剥がします。

初めてアイロンをご使用になる際は…

以下の症状が出る場合がありますが、異常ではありません。症状がひどくなる場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターにご連絡ください。

かけ面とアイロン本体の間から白っぽい煙が出て多少臭いがすることがありますが、異常ではありません。

製造工程中に使われる樹脂に含まれている水分が熱を受けて蒸気となって出てくるため、煙と臭いが発生するものです。

この煙は無害で、また数回ご使用いただくと出なくなります。

ごくまれにスチーム穴から白い粉が出てくる場合がありますが、異常ではありません。

アイロン内蒸気発生タンクには、セラミックの表面加工が施されています。この表面加工の微量の粉がタンク内に残ってしまっているためです。初期のご使用の際には、長めにスチームトリガーをひいて蒸気を出してからご使用ください。スチームをご使用の際は、湯滴漏れにご注意ください。

初めてアイロンをご使用になる際や、長期間スチームをご使用にならなかった際は、まれにスチームが出るまで時間がかかることがあります。

その場合は、15 ページを参照してください。通常より多めにスチームトリガーをひくと、スムーズに噴射されるようになり、それ以降は問題なくご使用いただけます。

スチームをご使用の際は、湯滴漏れにご注意ください。

タンク内部の水滴について

本製品は出荷前にスチーム噴射検査をおこなっているため、水タンク内に水滴が残っている場合がございますが、製品のご使用にはまったく問題ございません。

ご使用にあたっての注意事項

水道水をご使用ください。

軟化水、解凍水、ミネラルウォーター、リネンウォーターなどを加えた水などはご使用にならないでください。アイロンのスチーム穴が詰まったり、布地のシミの原因となります。

のりづけやスプレーは、必ずあて布をしてアイロンをかけてください。

のりづけ（スプレーのりも含む）、柔軟剤のすすぎ残り、すべりを良くするスプレーなどはかけ面の汚れ（こげつき）だけでなく、大切な布地の汚れにもつながります。そのような場合は必ずあて布をしてアイロンをかけてください。

自動オフ機能

電源をオンにしたまま、一定の時間使わずに放置すると、自動オフ機能が働きます。

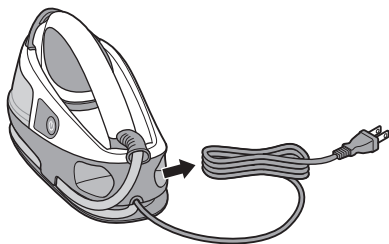
再び使用を開始するときは、電源ボタンを押してください。

放置した時間	自動オフ機能が働いたときの製品の状態
8 分間	スタンバイモード（電源ランプ点滅）
38 分間	電源オフ（電源ランプ消灯）

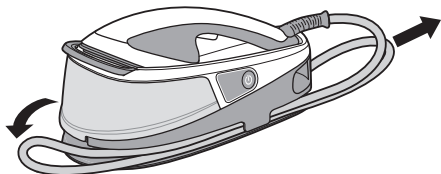
使い方

1 電源コードとホースを本体から取り外します。

電源コード

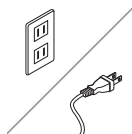


ホース

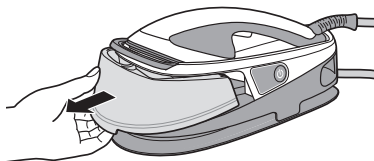


2 水タンクに水を入れます。

- ① 電源プラグがコンセントに接続されて
いないことを確認します。



② 水タンクを本体から外します。

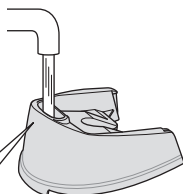
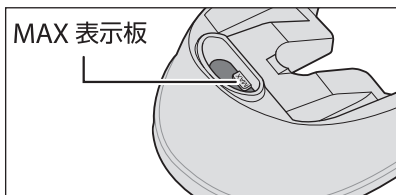


③ 水タンクに水を入れます。

※ 水は MAX 表示板より入れすぎないように注意してください。

水漏れの原因になります。

※ 水の入ったタンクを持ち運ぶ際には、水をこぼさないようにご注意ください。



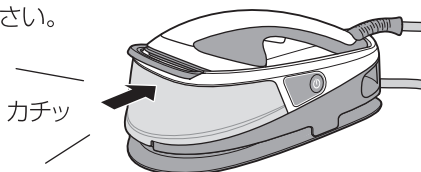
注意

- 本製品は、水道水を使用して動作するように設計されています。
- 水漏れ、シミ、製品の早期摩耗の原因になることがありますので、衣類乾燥機の水、リネンウォーター、軟水、冷蔵庫・バッテリー・エアコンの水、雨水、煮沸／濾過された水、ミネラルウォーター等の水はご使用にならないでください。

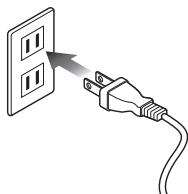
使い方 (続き)

3 水タンクを本体にセットします。

カチッと音がするまで水タンクを本体に押し込んでください。

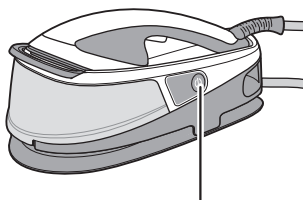


4 電源プラグを100Vのコンセントに差し込みます。



5 電源ボタンを押します。

アイロンのかけ面が十分な温度に上昇するまで、電源ランプが点滅します。



電源ボタン／ランプ

6 電源ランプが点灯するまで約40秒待ちます。

! 注意

- 本体は平らで安定した場所に置いてください。
- 毛足の長いじゅうたんやカーペットの上に置いて使用しないでください。
- 蒸気が当たってはいけないものの近くで使用しないでください（熱や水分に弱いものの近くなど）。また、熱や水に弱い床などの上で使用しないでください。

初めてご使用になるときや、長期間スチームをご使用にならなかったときは…

以下の手順で、スチーム穴と内部に付着したほこりなどを排出してください。

電源ランプが点灯したら、かけ面を下にしてアイロンを浮かし、スチームトリガーをひいてスチームを出します。



※ スチームが出るまで多少時間がかかることがあります。その場合、スチームトリガーを長めにひいてください。

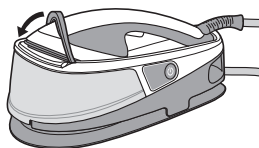
使い方 (続き)

7 電源ランプが点灯したら、 アイロンを持ち上げ、使用を開始します。

スチームトリガーをひくとスチームが出ます。



- スチームを出すときは、電源ランプが点灯していることを確認してください。
- アイロンを外すときは、アイロン押さえを下げてください。

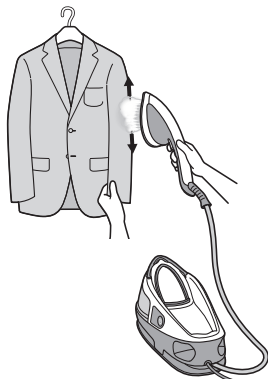


注意

- スチームは非常に高温なので、ご注意ください。
- 衣類を身につけたまま、アイロンやスチームをかけないでください。やけどの原因になります。
- 自分の体や生き物にスチームを使用しないでください。
- 使用中スチームや、万が一漏れた湯滴でやけどしないように、アイロンの真下に体（足や太もも）がこないように注意してください。

■ スチーマーとして使う

シャツやジャケットなどをハンガーにかけたままスチームトリガーをひいて、スチームをあてます。シワやにおいを取ることができます。シャツは引っ張りながらかけるとシワが取りやすくなります。

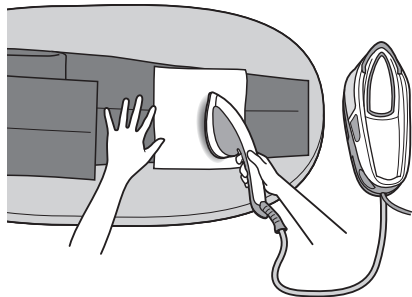


お願い

熱に弱い繊維が焦げるのを防ぐためアイロンを衣類から数センチ離してください。

■ アイロンとして使う

アイロン台を使うことで、スチームアイロンとして使うこともできます。



！ 注意

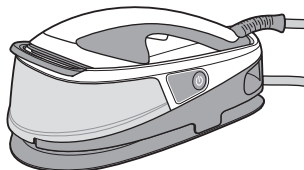
アイロン台によっては、透過したスチームや湯滴でやけどする原因になります。十分に気をつけてください。

使い終わったら

1 電源ボタンを押して、電源をオフにします。

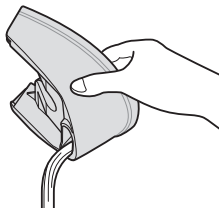
電源ランプが消灯します。

2 電源プラグを抜き、 かけ面が冷めるのを待ちます。



3 水タンクを本体からはずし、 水タンクの水を捨てます。

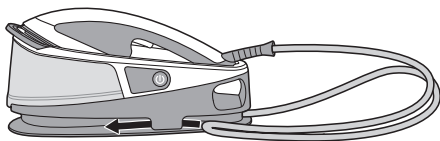
※ タンクの構造上、完全に水を抜くことはできませんが、少量の水の残留は、製品保管上問題ありません。



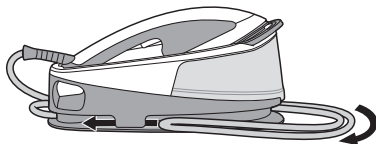
4 電源コードとホースを本体に収納します。

ホース

- ① ホースを2重にして本体側面の溝に通します。

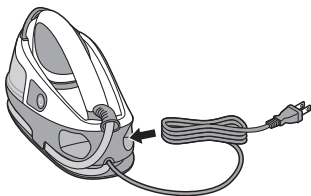


- ② ホースを反対側に回し、溝にセットします。

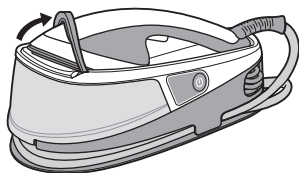


電源コード

束ねて本体に差し込みます。



5 アイロン押さえを上げて保管します。



お手入れ

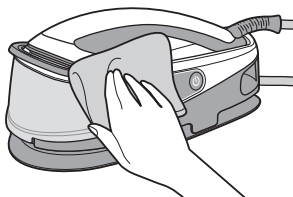
! 注意 水道水でじかにアイロン本体を洗わないでください。

お願い

- 電源プラグを抜き、冷めるのを待ってからお手入れしてください。
- 研磨剤やシンナー、ベンジンは使用しないでください。

本体のお手入れ

やわらかい布で拭いてください。
がんこな汚れには濡らした布に中性洗剤を含ませてこすり、拭き取ってください。



かけ面のお手入れ

汚れが付いたときはすぐに取りってください。そのまま放置すると、汚れが取れにくくなり布地を汚す恐れがあります。

また、汚れが付いていると、かけ面のすべりを悪くします。

かけ面は、ぬるま湯を含ませたナイロンスポンジで定期的に掃除してください。

頑固な汚れには、アイロンが冷めてから、よく濡らしたタオルの上にかけ面を下にして1時間程度置き、汚れをふやかします。その後、かたく絞った布でよく拭き取ってください。それでも汚れが取れない場合は、水を含ませたナイロンスポンジでこすってください。

故障かなと思ったら

状況 アイロンが熱くならない

考えられる原因	対処方法
きちんと電源プラグが入っていない。	電源プラグをきちんとコンセントに差し込んでください。
電源ボタンを押していない。	電源ボタンを押してください。
自動オフ機能が働いている。	

状況 スチームが出ない、または十分ではない

考えられる原因	対処方法
初めて使用する。	初めて使用する場合、スチームが出るまで時間がかかることがあります。 → 15 ページ
水タンクが空になっている。	水タンクに水を入れてください。
スチームトリガーをひいていない。	スチームトリガーをひいてください。

状況 水が漏れる

考えられる原因	対処方法
十分な温度になる前にスチームトリガーをひいた。	電源ランプが点灯してからスチームトリガーをひいてください。
水タンクに水を入れすぎた。	MAX ライン以上は水を入れしないでください。

故障かなと思ったら (続き)

状況 白い粉がかけ面の穴から出る

考えられる原因	対処方法
セラミックの粉（10 ページ）か、水道水のミネラル分（カルキ等）がたまり、排出された。	スチームトリガーを長めにひいて蒸気を出してください。

状況 スチーム穴から茶色の液体が漏れて布地にシミができる

考えられる原因	対処方法
化学物質が含まれている水あか除去剤を使用した。	水タンク内の水に水あか除去剤を入れないでください。
不適切な水を使用した。	12 ページを参照して水道水を入れてください。
繊維がスチーム穴にたまって焦げてしまう。	湿らせたスポンジでかけ面をきれいにしてください。定期的にスチーム穴をクリーニングしてください。
スチーム穴、またはアイロンの本体とかけ面の間に繊維が堆積し、焦げついてしまっている。	ナイロンスポンジなどで、かけ面の汚れを取り除いてください。それでも改善せず、修理をご希望の場合は、修理センターにご連絡ください。

状況 本体から異音がする

考えられる原因	対処方法
水タンクの水が少ない。	水タンクに水を入れてください。

状況 かけ面が汚れる、または茶色くなり、 布地にシミができる

考えられる原因	対処方法
布地に洗剤やのりが残っている。	<ul style="list-style-type: none">● のりを使用する場合は、あて布をしてください。(11 ページ)● かけ面の汚れを取り除いてください。

※ かけ面のお手入れについては、20 ページを参照してください。

状況 かけ面にキズがついた、または破損した

考えられる原因	対処方法
金属製または凹凸のある台の上に放置、またはジッパーの上に使用した。	ジッパー上の使用は避けてください。
研磨剤や金属パッドでかけ面を清掃した。	かけ面の交換や修理が必要な場合は、修理センターにご連絡ください。

仕様

製品名	トウイニー
電源	100V 50-60Hz
定格消費電力	1500W
温度ヒューズ	190℃
本体サイズ (mm)	(幅×長さ×高さ) 155 × 330 × 180
本体重量	約 1,865g
コード長さ	約 1.85m
タンク注水量	400ml

※ 仕様、デザインは変更になることがありますので、ご了承ください。

Made in China

愛情点検

●長年ご使用のアイロンの点検を!



こんな症状はありませんか

- 電源プラグ・コードに損傷が見られる。
- 使用中に電源プラグ・コードが異常に熱くなる。
- かけ面や取っ手が異常に熱い。
- 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。
- 焦げくさいにおいがする。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中止

事故防止のため、使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜き、必ずグループセブジャパン修理センターに点検・修理をご相談ください。

株式会社 グループセブ ジャパン

本社：〒107-0062 東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル東館 4F

修理センター：〒144-0042 東京都大田区羽田旭町 11-1
羽田クロノゲート7 階 YMM 内

お客様
相談センター



0570-077772

受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

部品注文
センター



0570-086072

受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

修理センター

※ 全国各地より市内通話料金にてご利用いただけます。

※ 商品により部品としての取り扱いのないものがございます。